

報道関係各位

 2025年4月10日
 株式会社クロス・マーケティング

SNSの利用時間 男性は動画視聴、女性はメッセージのやりとりが1位 エンタメ・趣味や、ニュース・時事の情報もSNSで

– SNSに関する調査（2025年）–

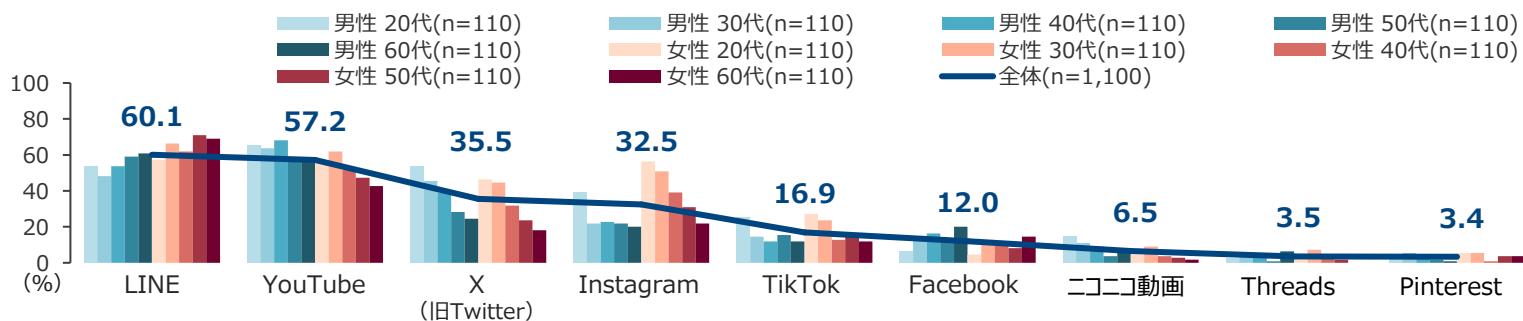
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「SNSに関する調査（2025年）」を実施しました。SNSの利用者数は年々増加しており、現在は若者に限らず多くの世代で日常的に利用されています。今回は、「普段よく利用しているSNS」「SNSの利用時間の内訳」「検索ツール別の情報収集ジャンル」「SNSに対して思うこと」「SNSで特に印象に残った投稿や話題、出来事」について聴取しました。

◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20250410sns>

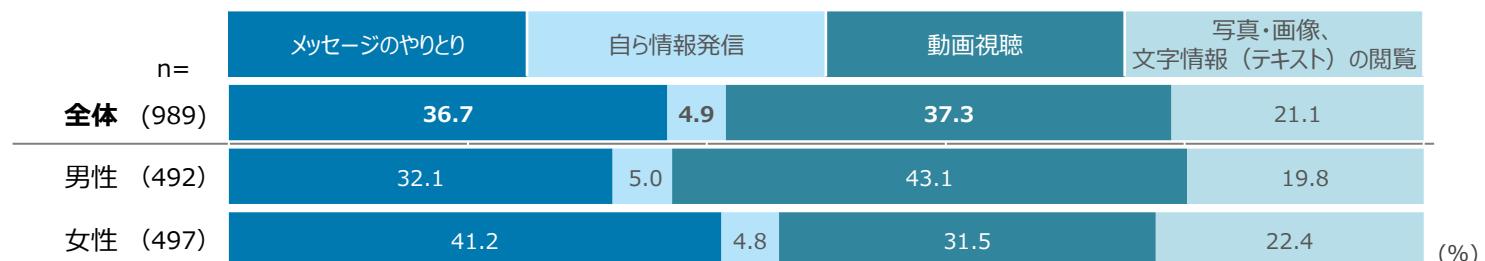
■ 調査結果

- ✓ 普段よく利用しているSNSは「LINE」「YouTube」が5～6割で上位。「X（旧Twitter）」「Instagram」が3割台で続く。
 「LINE」は年齢が上がるほど、「YouTube」「X」は年齢が若いほど利用率が高い傾向。「Instagram」は女性で高く、特に20～40代でよく利用している。<図1>
- ✓ SNSの利用時間の内訳は、「動画視聴」「メッセージのやりとり」がそれぞれ3割後半を占めた。「自ら情報発信」は4.9%と少ない。
 男性は「動画視聴」、女性は「メッセージのやりとり」が4割以上で最も多い。<図2>
- ✓ 普段、情報収集しているジャンルを検索ツール別に聴取したところ、SNSよりも検索エンジンでチェックしているジャンルが多い。SNSで確認しているもののTOP2は、「エンタメ・趣味」「ニュース・時事」。
 SNSと検索エンジンで差が少なかったものは「音楽・アート」「ファッション・美容」「運動・フィットネス」「セレブ・著名人」。<図3>
- ✓ SNSに対して、「いろいろな人の考え方や価値観を知ることができる」「友人や家族とのコミュニケーションが手軽にできる」といったメリットが上位。
 「友人や家族とのコミュニケーションが手軽にできる」は年代が上がるほど、割合が高くなっている。<図4>
- ✓ SNSで印象に残った話題は、トランプ関税やミャンマー大地震、大手企業での不祥事など、ニュース・時事ネタがあげられた。<図5>

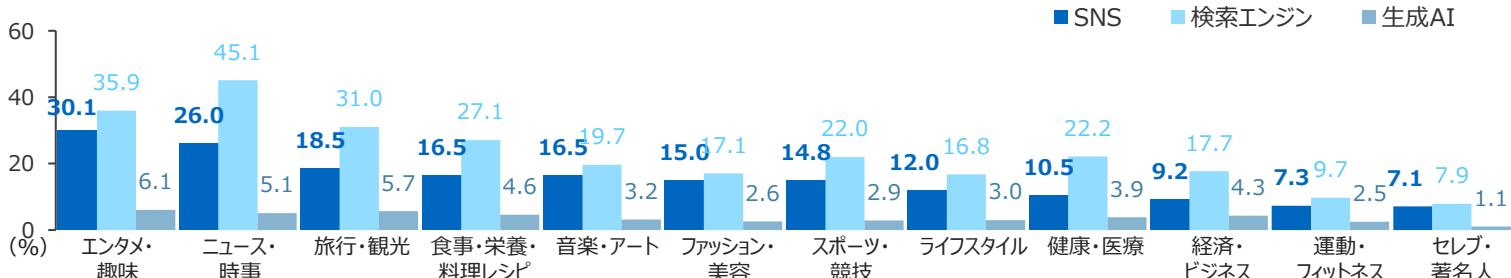
<図1> 普段よく利用しているSNS（複数回答：n=1,100）※全体で3%以上の項目を抜粋



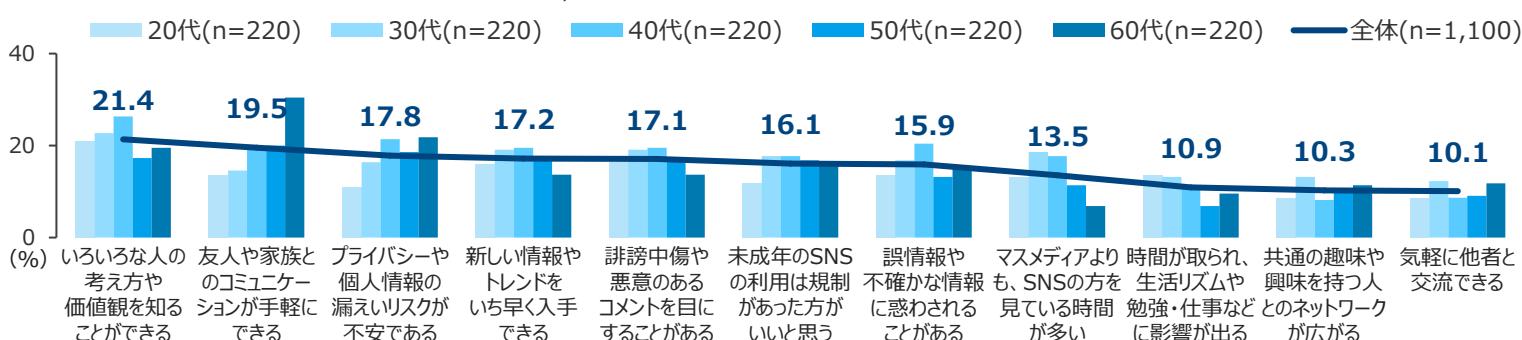
<図2> SNSの利用時間の内訳（数値回答：平均値）※有効回答者ベース



<図3> 検索ツール別の情報収集ジャンル TOP12 (複数回答 : n=1,100)



<図4> SNSに対して思うこと (複数回答 : n=1,100) ※全体で10%以上の項目を抜粋



<図5> SNSで特に印象に残った投稿や話題、出来事 (自由回答 : n=1,100)

- トランプ関税による市場の混乱 (男性40代)
- ミャンマーでの大地震。昼間だったから多くの人が外にいるときにおきて非常に危険 (男性30代)
- 兵庫県知事の問題。死者が出てしまうほどの誹謗中傷は恐ろしすぎる (女性60代)
- 厳島神社のある宮島の鹿の生息地に、富裕層向けのホテルが建設されるという話が気になる (女性30代)
- 大手チェーン店における異物混入問題 (女性30代)
- 民放局で起こったトラブル (男性60代)

■調査項目

- 属性設問 検索ツール別の情報収集ジャンル
普段よく利用しているSNS SNSに対して思うこと
SNSの利用時間の内訳 SNSで特に印象に残った投稿や話題、出来事

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20250410sns>

■調査概要

- 調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
 調査地域 : 全国47都道府県 調査期間 : 2025年4月4日 (金) ~6日 (日)
 調査対象 : 20~69歳の男女 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

- 会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」